

『研究基盤センターファクトブックⅠ』

(強み・特色編)

1. 他大学・他学部にはない独自性 (強み) . . . P 1
2. 最近における特記事項 . . . P 1
3. 地域貢献 . . . P 2
4. 各界・メディア等で活躍している教員・卒業生 . . . P 2

1. 他大学や他学部等にはない独自性（強み）

平成 16 年度に、アイソトープ総合センター、機器分析センター、低温センターを統合し、研究基盤センターを設置し、研究・教育に必要な基本的インフラ整備を整えつつ自然科学系の研究・教育の支援業務を一元的に行っている。平成 27 年度より、全学的な研究設備マネジメント体制の充実を図り、かつ、分析計測サービスなど幅広い研究支援を行うため、研究設備サポート体制の中心的役割を担っている。

2. 最近における特記事項

◆平成 22(2010)年

- 東北地方太平洋沖地震により被害を受けた東京電力福島第一原子力発電所の冷却活動に、放射線作業について助言する専門家として、神戸市消防局が果たすべき任務の重要性を認識し、消防活動の支援（神戸市消防局福島原発派遣隊員対象研修）を行った。

◆平成 23(2011)年

- 放射性物質に関する特殊災害が生じた際に、本センターの専門知識を活用した助言や測定機器の貸与、放射性物質の分析を行い、また、平常時には消防局職員に対して放射性物質に関する知識向上に向けた研修を実施し、消防局員の技能向上に協力していくため、神戸市消防局と神戸大学研究基盤センターとの間で覚書を締結した。

◆平成 25(2013)年

- 全学的な研究設備マネジメント体制の充実を図るため、学術研究推進機構の中に位置づけられた。
- 極低温部門が供給する液体ヘリウムに関し、学内での需要の急増に加え、ヘリウム液化機に重故障が発生したため、供給停止、制限を余儀なくされてきたが、より生産能力の高いヘリウム液化システムへの更新が決定した。

◆平成 27(2015)年

- 全学的な研究設備マネジメント体制の強化を図るため、アイソトープ部門、機器分析部門、極低温部門の 3 部門に加速器部門を加え、研究支援室とし、また、研究設備サポート推進室を新たに設置した。

3. 地域貢献

平成 18 年 9 月より、社会貢献の一環としてセンターの設備を地域社会に開放し、高分解能分析電子顕微鏡、多目的デジタル核磁気共鳴装置、高分解能多機能 X 線回折装置などの最新分析機器を学外の方にもご利用頂けるよう整備をおこなっている。また、平成 21 年度からは放射線施設の外部利用も開始しており、近隣大学や県内県外の民間企業の利用いただき、地域における研究等の発展に寄与している。

さらに、平成 22 年から毎年、神戸市消防局特殊災害隊に対して放射線研修を行っており、放射線災害の対応力の向上に寄与している。

4. 各界・メディア等で活躍している教員・卒業生

■ 宮本アイソトープ部門専任准教授

- ・ 日本アイソトープ協会 第 29 期放射線安全取扱部会広報専門委員会委員 (2016. 4~2018. 3)
- ・ 日本アイソトープ協会 放射線取扱主任者法定定期講習講師 (2009. 4~)
- ・ 日本アイソトープ協会 放射線取扱主任者法定定期講習内容検討ワーキンググループメンバー (2017. 4~)
- ・ 日本アイソトープ協会 教育訓練検討分科会メンバー (2015. 8~)
- ・ 大学等放射線施設協議会 常議員 (2009. 10~)

■ 柏崎アイソトープ部門専任助教

- ・ 酵母研究若手の会 運営委員 (委員長) (2014. 10~)
- ・ 酵母遺伝学フォーラム 運営委員 (2015. 4~)

■ 藤居機器分析部門専任准教授

- ・ 応用物理学会 代議員 (2005. 4~2009. 3)
- ・ 応用物理学会 関西支部評議員 (2008. 4~2016. 3)
- ・ 日本表面科学会 関西支部幹事 (2001. 4~)
- ・ 日本分析化学会 近畿支部幹事 (2007. 4~)
- ・ 日本真空協会 関西支部幹事 (2008. 1~2010. 12)
- ・ 日本表面科学会 広報委員会委員 (2003. 4~)
- ・ 日本真空学会 広報委員会委員 (2009. 4~)
- ・ 宮内庁 正倉院宝庫環境調査委員 (1999. 4~)

■ 櫻井極低温部門専任助教

- ・ 電子スピンスイエンズ学会学会誌「電子スピンスイエンズ」編集委員 (2009 年 10 月~2013 年 10 月)
- ・ 日本物理学会領域 3 (磁性、磁気共鳴) 運営委員 (2011 年 5 月~2012 年 3 月)
- ・ Joint Conference of APES2014-IES-SEST2014 Organizing Committee (2014 年 11 月)

■原茂生極低温部門特命技術員

- Joint Conference of APES2014-IES-SEST2014 Organizing Committee (2014年11月)